

## (14) 浦底湾

### 1) 第1回調査(平成27年7月11日実施)

#### (a) 降雨状況

調査日前20日間の降雨状況を図4.4-66に示した。調査日には降雨が確認されなかったが前日には台風による38.5mmの降雨が確認されており、降雨後の陸域調査として実施した。

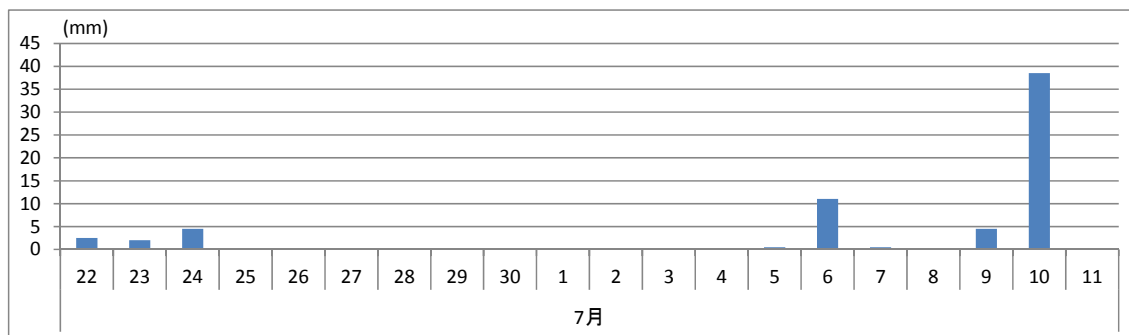


図 4.4-66 調査日前20日間の降雨状況(伊原間観測所)

(b) 流域内状況

陸域調査時の各種位置図を図 4.4-67 に示した。

また、次ページ以降、図内の地点位置の内容について、写真と共に詳細を述べた。

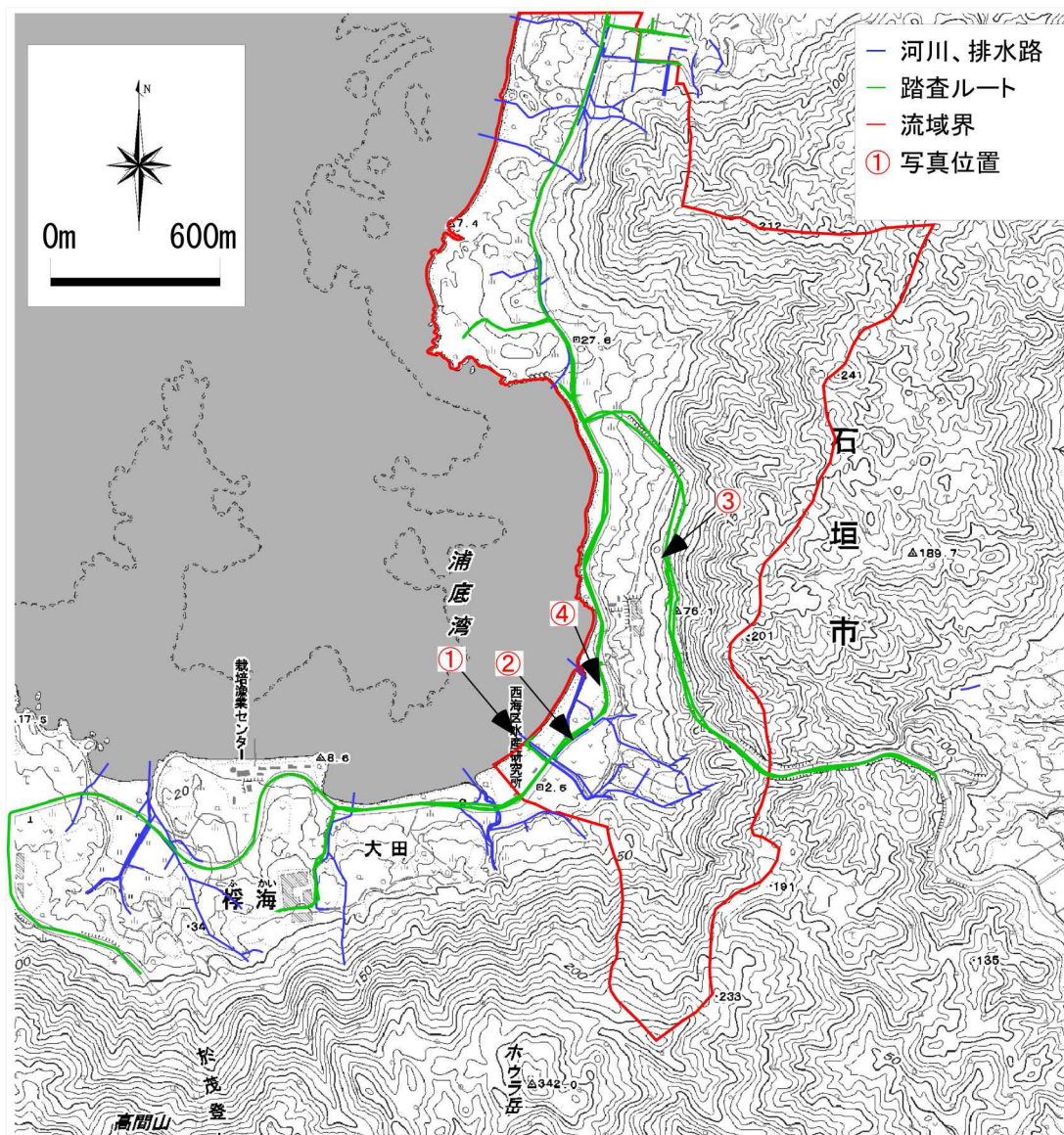


図 4.4-67 浦底湾 陸域調査概要 (1 回目)

- ・ 河口部においては、前日の降雨に関わらず河口閉塞しており、また濁りも確認されなかった(地点①)。



地点① 河口閉塞(濁り無し)



地点① 河口閉塞(濁り無し)

- ・ 流域内には、昨年度と同様に草地と山林が広がっており、流出源となりうるような箇所は確認されなかった(地点②)。また、未舗装の道にも砂利が敷かれており、赤土が流出する可能性は低いと考えられる(地点③)。



地点② 草地と山林



地点② 昨年度状況(H26 年度 2 日目)



地点③ 砂利が敷き詰められた道路

- ・昨年度調査にて確認された、裸地が目立つパパイヤの栽培地には、草本が茂っていた(地点④)。赤土流出は確認されず、今後も流出する可能性は低いと考えられる。



地点④ パパイヤの栽培地



地点④ 昨年度状況(H26年度2回目)

## 2) 第2回調査(平成28年3月1日実施)

### (a) 降雨状況

調査日前20日間の降雨状況を図4.4-68に示した。調査日当日には雨が降らなかったため、平常時の陸域調査として実施した。

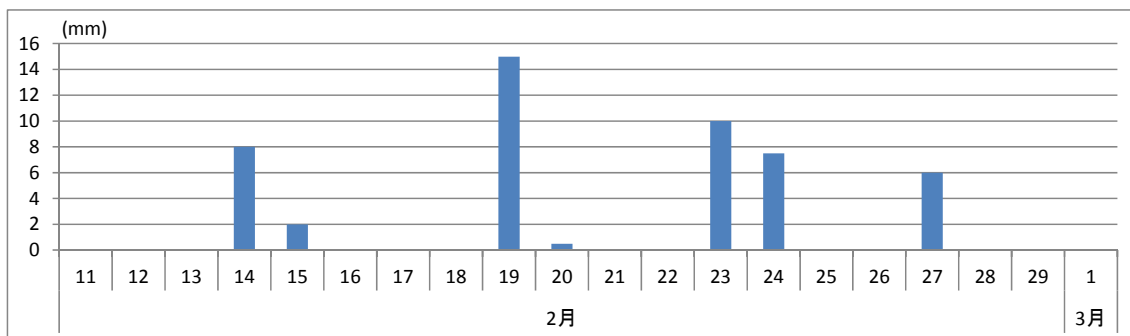


図 4.4-68 調査日前20日間の降雨状況(伊原間観測所)

(b) 流域内状況

陸域調査時の各種位置図を図 4.4-69 に示した。

また、次ページ以降、図内の地点位置の内容について、写真と共に詳細を述べた。

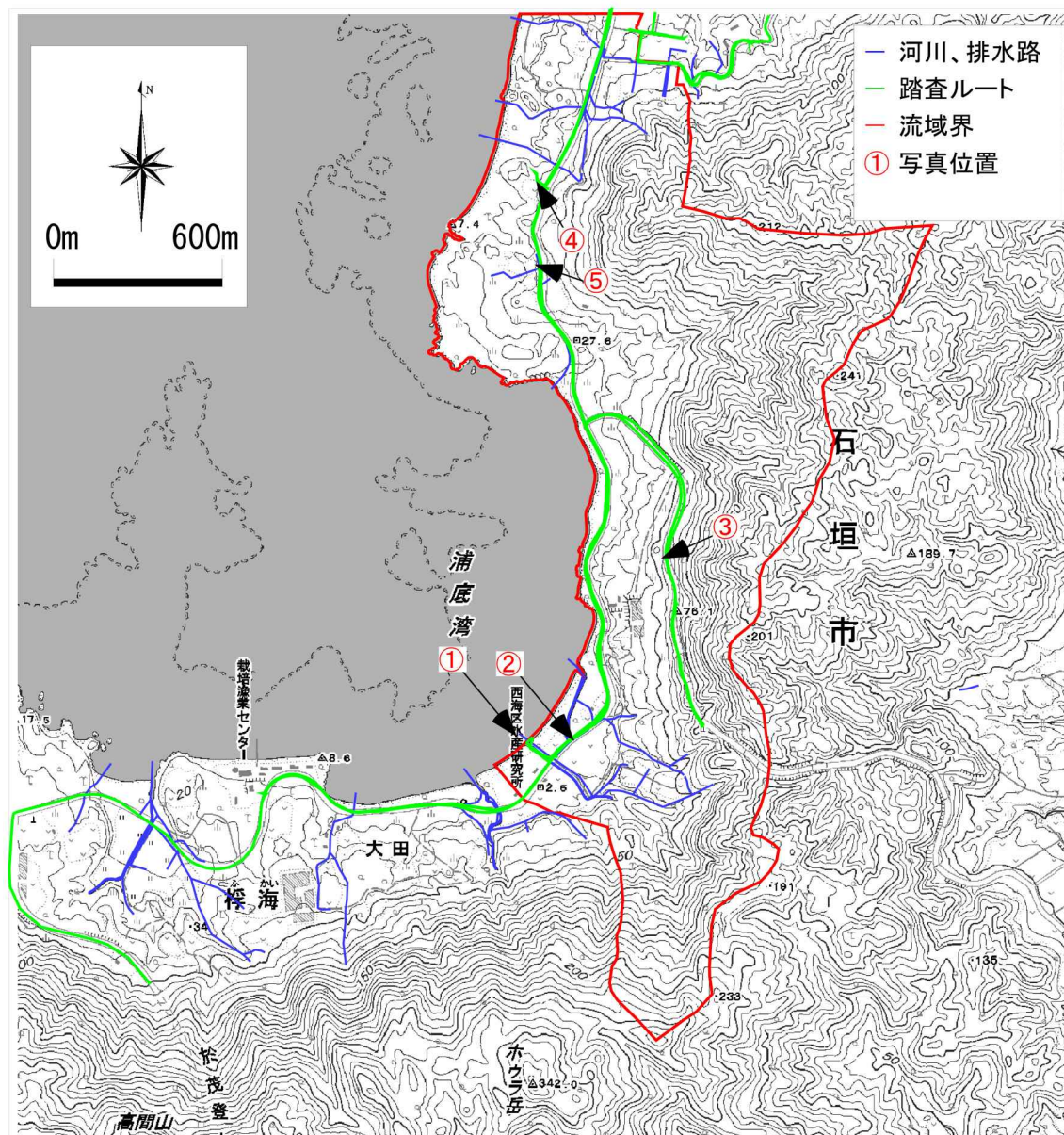


図 4.4-69 浦底湾 陸域調査概要 (2 回目)

- ・ 河口部においては、前回調査時と異なり閉塞はしておらず、また濁りも確認されなかった(地点①)。



地点① 河口閉塞(濁り無し)



地点① 河口閉塞(濁り無し)

- ・ 流域内には、昨年度と同様に草地と山林が広がっており、草地や山林では流出源となりうるような箇所は確認されなかった(地点②)。また、未舗装の道にも砂利が敷かれており、赤土が流出する可能性は低いと考えられる(地点③)。



地点② 草地と山林



地点② 前回状況



地点③ 砂利が敷き詰められた道路

- 本調査時には、新規造成地が2地点において確認された(地点④⑤)。地点④の造成地では、まだ未着工ではあったが、規模が50m×50m程度であり、赤土等流出防止条例に係る看板は確認されなかった。また地点⑤の造成池では、規模は25,524 m<sup>2</sup>であり、赤土等流出防止条例に係る看板は確認された。



地点④ 新規造成地(未着工)



地点⑤ 新規造成地



地点⑤ 看板



## (15) 川平湾

### 1) 第1回調査(平成27年7月11日実施)

#### (a) 降雨状況

調査日前20日間の降雨状況を図4.4-70に示した。調査日には降雨が確認されなかったが前日には台風による38.0mmの降雨が確認されており、雨天後の陸域調査として実施した。

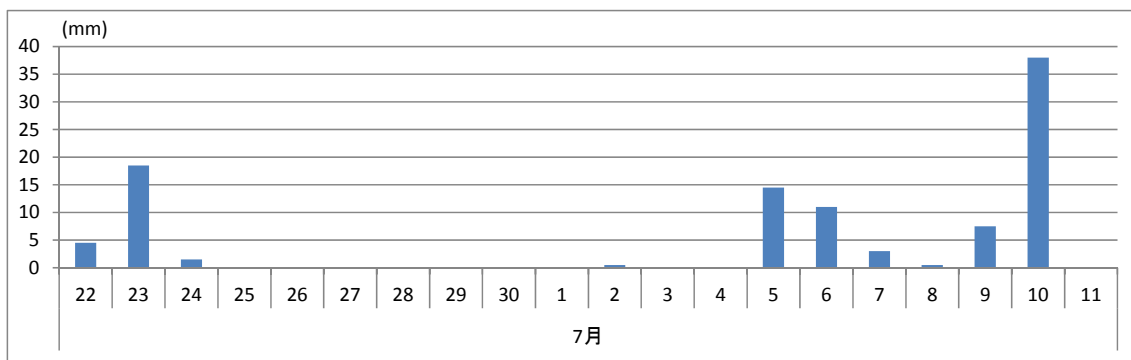


図 4.4-70 調査日前20日間の降雨状況(川平観測所)

(b) 流域内状況

流域調査時の各種位置図を図 4.4-71 に示した。

また、次ページ以降、図内の地点位置の内容について、写真と共に詳細を述べた。

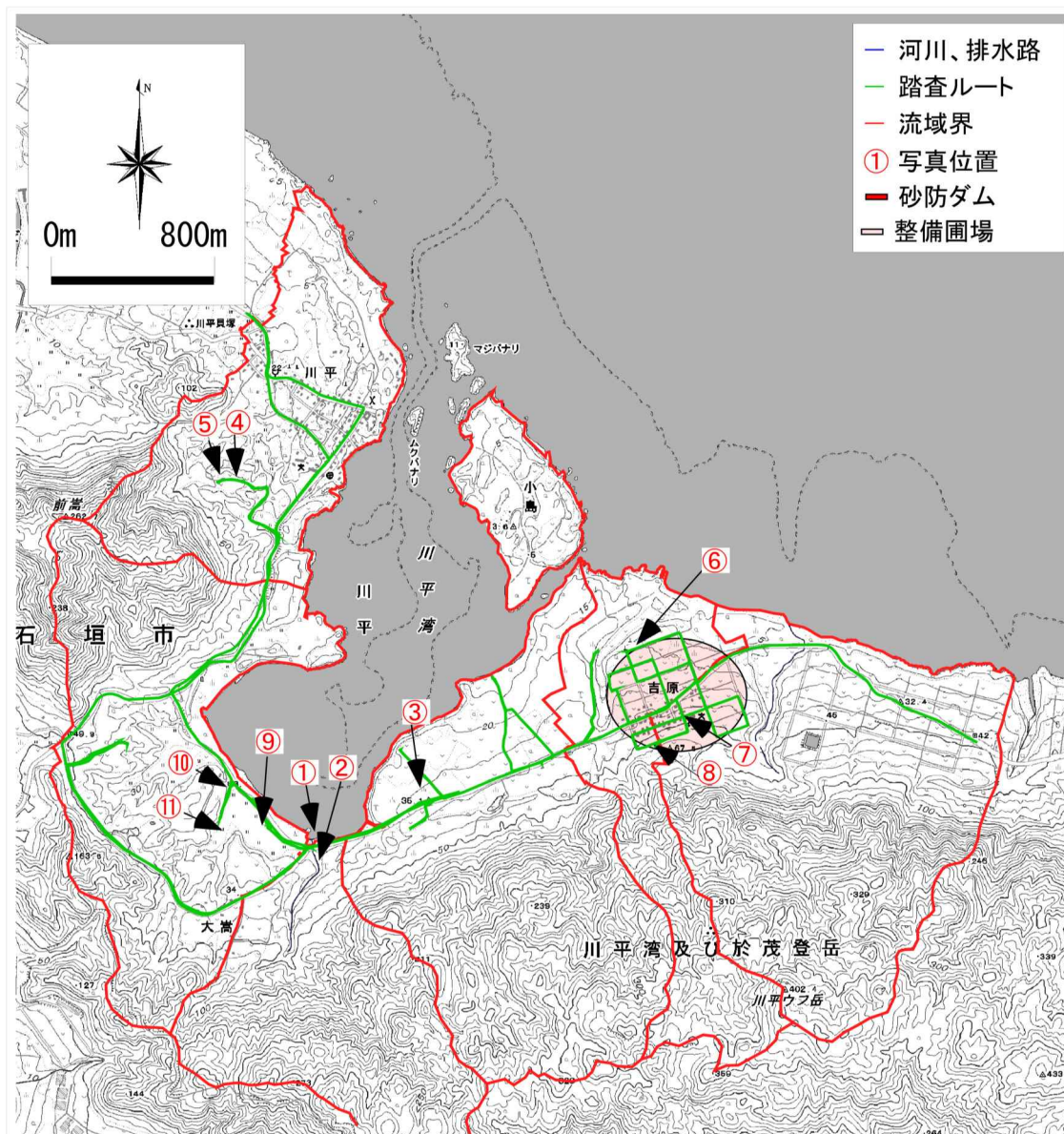


図 4.4-71 川平湾 陸域調査概要 (1 回目)

- ・ 河口域において濁りは確認されなかった(地点①②)

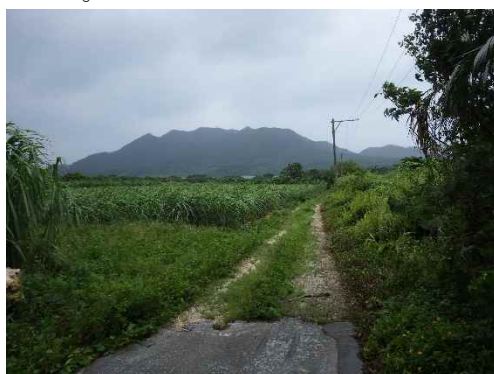


地点① 河口域(濁り無し)



地点② 河口域(濁り無し)

- ・ 昨年度第1回調査時に確認した大規模な造成裸地は、サトウキビ畑となっており(地点③)、道路沿いの外周にも草本が茂っており赤土等の流出は確認されなかった。



地点③ 草本が茂る造成地



地点③ 昨年度状況(H26年度1回目)

- ・ H25年度に確認されたパイン畑(面積約200m×80m)では、H26年度第1回調査時同様末端に畦畔などの流出防止対策が施されており、赤土流出は確認されなかった(地点④)。また、未舗装の道にも薄く草本が茂っていた。



地点④ 末端に畦畔があるパイン畑



地点④ 昨年度状況(H26年度2回目)

- ・他にも、H26 年度第 1 回調査時に赤土流出の可能性が高いとされた地点④では、畦畔先の斜面の裸地にも草本が茂っており流出可能性は減少した。
- ・また、地点⑤では、パイン畑の谷方向の外周にグリーンベルトを施しており赤土流出の可能性は大きく減少した(地点④⑤)。



地点④ 畦畔先の斜面に茂る草本



地点⑤ パイン畑外周のグリーンベルト

- ・東側の吉原集落の赤土流出が懸念された箇所では、畑から側溝や道路への赤土流出が見られた。昨年度から大きな改善は確認されず、今後も赤土流出の可能性は高いと考えられる(地点⑥⑦)。



地点⑥ サトウキビ畑から側への赤土流出



地点⑥ 昨年度状況(H26 年度 2 回目)



地点⑦ 道路への流出痕



地点⑦ 昨年度状況(H26 年度 2 回目)

- 地点⑧においては、昨年度 20m×30m 程度の新規造成地が確認されていたが、本調査時にはサトウキビ畑となっていた。昨年度と変わらず末端がブロックで囲われており、側溝などへの赤土流出は確認されなかった。



地点⑧ ブロックに囲われたサトウキビ畑



地点⑧ 昨年度状況(H26 年度 2 回目)

- 地点⑨においては、水田が確認されており、H25 年度には多くの水田において濁水流出が確認されていたが、本調査時には水が張られていない状態であり流出は確認されなかった。



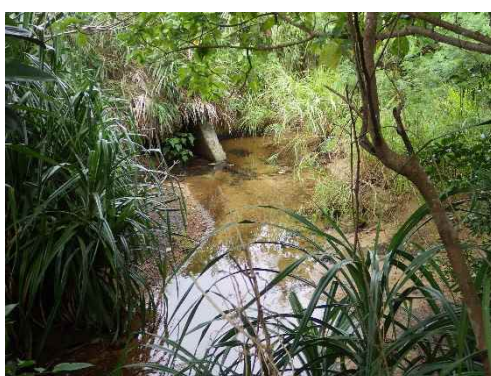
地点⑨ 水が張られていない水田



地点⑨ 昨年度状況(H26 年度 2 回目)



地点⑩ 水田間の用廃水路



地点⑪ 水田の水路集合箇所

## 2) 第2回調査(平成28年3月1日実施)

### (a) 降雨状況

調査日前20日間の降雨状況を図4.4-72に示した。調査日当日には雨が降らなかったため、平常時の陸域調査として実施した。

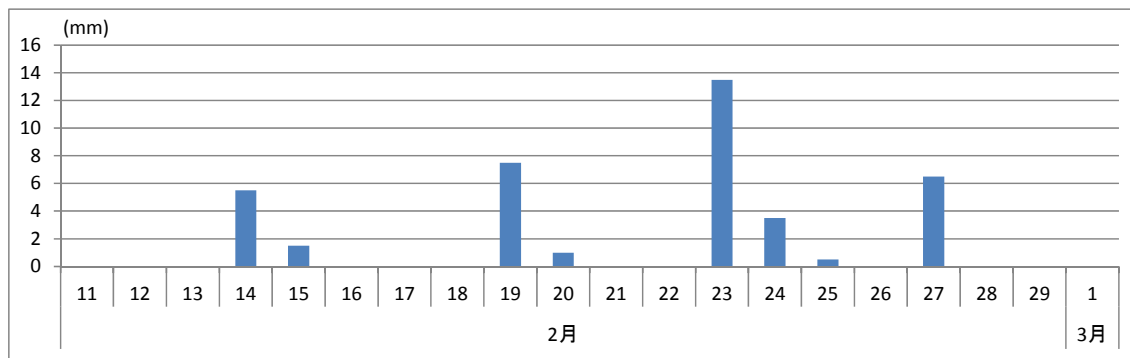


図 4.4-72 調査日前20日間の降雨状況(川平観測所)

(b) 流域内状況

陸域調査時の各種位置図を図 4.4-73 に示した。

また、次ページ以降、図内の地点位置の内容について、写真と共に詳細を述べた。

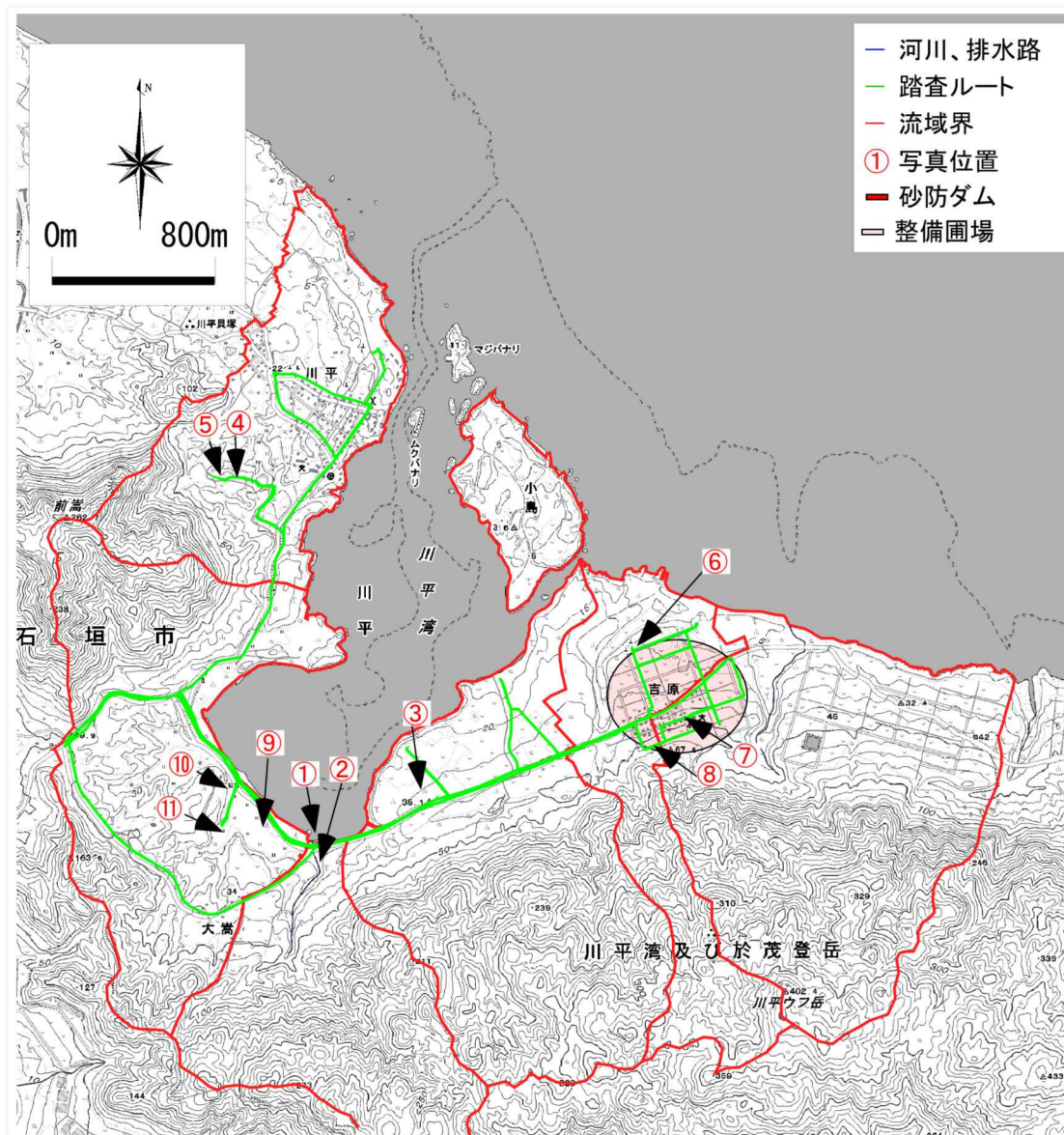


図 4.4-73 川平湾 陸域調査概要 (2 回目)

- ・ 河口域において濁りは確認されなかった(地点①②)



地点① 河口域(濁り無し)



地点② 河口域(濁り無し)

- ・ 昨年度確認された農地用造成裸地は、前回調査時同様に、道路沿いの外周にも草本が茂っており赤土の流出は確認されなかった(地点③)。



地点③ 草本が茂る造成地(変化無し)



地点③ 前回状況

- ・ 他にも、H26年度第1回調査時に赤土流出の可能性が高いとされた地点④では、前回調査時と同様、畦畔先の斜面の裸地にも草本が茂っており流出可能性は低かった。
- ・ また、地点⑤では、前回同様、パイン畑の谷方向の外周にグリーンベルトを施しており赤土流出の可能性は低かった。



地点④ 畦畔先の斜面に茂る草本(維持)



地点④ 前回状況





地点⑤ パイン畑外周のグリーンベルト(維持)



地点⑤ 前回状況

- 東側の吉原集落の赤土流出が懸念された箇所では、畑から側溝や道路への赤土流出が見られた。前回調査時に比べ、地点⑥は水路横の裸地には草本が茂り、畑にはマルチングが施され、赤土流出の可能性は減少した。地点⑦では変化は確認されず、赤土等の流出痕が確認された。



地点⑥ サトウキビ畑から側への赤土流出(改善)



地点⑥ 前回状況



地点⑦ 道路への流出痕(変化無し)



地点⑦ 前回状況

- 地点⑧においては、昨年度 20m×30m 程度の新規造成地が確認されていたが、昨年度に比べ周辺に草本が茂り、赤土流出の可能性は減少した。



地点⑧ ブロックに囲われたサトウキビ畑(改善)



地点⑧ 前回状況

- 地点⑨においては、水田が確認されており、H25 年度には多くの水田において濁水流出が確認されていたが、今回、水は貼られていたが流出は確認されなかった。



地点⑨ 水田(水が貼られているが流出なし)



地点⑨ 前回状況



地点⑩ 水田間の用廃水路



地点⑪ 水田の水路集合箇所